

## 【結果速報】ETロボコン2018チャンピオンシップ大会

### 11/14（水）全国318チームの中から各部門の頂点が決定！

～ガレッジニア部門では一般審査最高賞・最優秀賞・IPA賞のトリプル受賞チームが頂点に～

組込みシステム分野における技術教育・人材育成をテーマとしたETソフトウェアデザインロボットコンテスト（愛称：ETロボコン、主催：一般社団法人 組込みシステム技術協会（JASA）、ETロボコン本部事務局：株式会社アフレル）のチャンピオンシップ大会を、11/14（水）「ET2018/IoT Technology展（パシフィコ横浜）」の併催で開催いたしました。

全国12地区318チームから選抜された40チームが集結し、日本一のエンジニアを目指してレースを繰り広げた結果、各部門の頂点が決定しました。課題攻略を競うデベロッパー部門では、入門者向け競技のプライマリークラスに22チームが参加し、「チーム八草(所属：愛知工業大学)」が競技優勝。上級者向け競技のアドバンストクラスでは14チームが参加し、「チームUltraPさま(所属：コニカミルタ株式会社)」が総合優勝に輝きました。また、ガレッジニア部門では4チームが参加し、「稚内北星学園大学 I N N N(所属：稚内北星学園大学 情報メディア学部)」がガレッジニア部門の一般審査最高賞・最優秀賞・IPA賞をトリプル受賞しました。その他各賞の受賞者は以下をご覧ください。（[http://www.etrobo.jp/2018/taikai/championsip\\_result1.php](http://www.etrobo.jp/2018/taikai/championsip_result1.php)）



【デベロッパー部門 プライマリークラス】  
競技優勝  
「チーム八草(所属：愛知工業大学)」



【デベロッパー部門 アドバンストクラス】  
総合優勝  
「チームUltraPさま(所属：コニカミルタ株式会社)」



【ガレッジニア部門】  
一般審査最高賞・最優秀賞・IPA賞  
「稚内北星学園大学 I N N N(所属：稚内北星学園大学 情報メディア学部)」

## ■ ETロボコン2018チャンピオンシップ大会結果一覧

### <デベロッパー部門 プライマリークラス 競技>

順位	チーム名	地区	所属名
優勝	チーム八草	東海	愛知工業大学
準優勝	RoboOhta + M & C	北関東	群馬大学 理工学部 & 日本精工株式会社 ステアリング&アクチュエータ技術センター
第3位	KERT-B3	九州北	九州産業大学 理工学部 情報科学科

### <デベロッパー部門 プライマリークラス 見るべきモデル大賞>

チーム名	地区	所属名
北別府ヒグマ	南関東	コマツ

### <デベロッパー部門 アドバンストクラス 競技>

順位	チーム名	地区	所属名
優勝	からっ風産学隊 2018	北関東	群馬大学&株式会社両毛システムズ
準優勝	チームUltraPさま	東海	コニカミルタ株式会社
第3位	がんちゃん+One	東北	岩手大学理工学部システム創成工学科+個人

### <デベロッパー部門 アドバンストクラス モデル審査>

受賞	チーム名	地区	所属名
Silver Model	ダントツ戦隊デンソルジャー	東海	株式会社デンソー
Silver Model	下町ロボット	東京	UTテクノロジー株式会社 ITソリューションセクション
Bronze Model	がんちゃん+One	東北	岩手大学理工学部システム創成工学科+個人
Bronze Model	チームUltraPさま	東海	コニカミルタ株式会社

#### <デベロッパー部門 アドバンストクラス 総合>

順位	チーム名	地区	所属名
優勝	チームUltraPさま	東海	コニカミルタ株式会社
準優勝	がんちゃん+One	東北	岩手大学理工学部システム創成工学科+個人
第3位	SmartBonobo	九州北	九州産業大学 理工学部 情報科学科

#### <ガレッジニア部門 一般審査最高賞>

チーム名	地区	所属名
稚内北星学園大学 INN	北海道	稚内北星学園大学 情報メディア学部

#### <ガレッジニア部門 最優秀賞>

チーム名	地区	所属名
稚内北星学園大学 INN	北海道	稚内北星学園大学 情報メディア学部

#### <TOPPERS賞>

チーム名	地区	所属名
はれかぜR	中四国	津山工業高等専門学校専攻科

#### <IPA賞>

チーム名	地区	所属名
稚内北星学園大学 INN	北海道	稚内北星学園大学 情報メディア学部

#### <情報処理学会・若手奨励賞>

チーム名	地区	所属名
チーム八草	東海	愛知工業大学

#### 【ET ロボコン 2018 チャンピオンシップ大会について】

名称 : ET ソフトウェアデザインロボットコンテスト 2018 チャンピオンシップ大会 (愛称 : ET ロボコン)

日程 : 2018年11月14日(水)

会場 : パシフィコ横浜 会議センター3F (神奈川県横浜市)

アクセス : <http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>

参加 : 40チーム

#### 【チャンピオンシップ大会選抜チーム一覧】 (<https://www.etrobo.jp/2018/gaiyou/ichiran.html>)

学生チーム16 (高校、高専、専門学校、短大、大学) / 企業チーム22 / 個人チーム2 合計40チーム

部門 : DP=デベロッパー部門プライマリークラス、DA=デベロッパー部門アドバンストクラス、G=ガレッジニア部門

## ETロボコンとは？

組込みシステム分野における技術教育、人材育成をテーマとしたロボットコンテストです。  
走行体は同一（教育用レゴ®マインドストーム®）で、UML等で企画設計したソフトウェアがカギを握ります。

2002年にUMLロボットコンテストとして始まり、2005年よりETロボコンと名称を変え、今年で17回目の開催です。  
ETソフトウェアデザインロボットコンテスト 愛称：ETロボコン (ET Embedded Technology)



### 目的

#### 技術教育 機会の提供

5年後、15年後に世界をリードするエンジニアの育成をめざし、若手および初級エンジニア向けに、分析・設計モデリング開発、製品・サービスの企画開発にチャレンジする機会を提供する。

### コンテスト内容

#### デベロッパー部門

走行体・バッテリーはワンメイク、ソフトウェアの差だけによる競技

#### プライマリークラス

基礎の基礎を学びチャレンジするクラス。競技・コースの難易度は入門者向けの内容となっている。

#### アドバンストクラス

技術を活用できるスキルを高くクラス。競技・コースの難易度は高く、仕様変更やAI技術、画像認識にも対応！

総合評価

走行競技

モデル審査  
(分析・設計等)

#### ガレッジニア部門

自ら企画を創設できるエンジニアの育成を目的とする部門です。テク/ロジックをベースに「新しい」「わくわくする」ものを作り、発表します。

CS審査  
(プレゼンテーション)

ビデオ審査

© 2018 アンドロイドコンテスト

## 「ETロボコン」とは（ETソフトウェアデザインロボットコンテスト 愛称：ETロボコン）

日本の産業競争力に欠くことのできないきわめて重要な「組込みシステム」分野における産業教育をテーマに、レゴ® マインドストーム®の車体で決められたコースを自律走行する部門と、製品・サービスを開発し披露する2つの部門のあるロボットコンテストです。企業エンジニアを含めたオープン参加型のソフトウェアを競うロボコンで、各企業団体との連携協力により開催されます。2002年UMLロボットコンテストとして始まり、2005年よりETロボコンと愛称を変え、今年で通算17回目の開催となります。（<http://www.etrobo.jp/2018/>）

### 【お問い合わせ先】

(株)アフレル内 ETロボコン本部事務局 平谷

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-8 新小伝馬町ビル 5F

e-mail: [secretary@etrobo.jp](mailto:secretary@etrobo.jp) / TEL: 03-6661-9239 / URL: <http://www.etrobo.jp/2018/>